

<概要>

2005年12月31日現在、日本の商業用原子力発電所は、運転中のもの54基、建設中のもの（「もんじゅ」を含む）4基、建設準備中のもの9基であり、いずれも海岸に面して立地されている。2003年に運転終了した「ふげん」は廃止措置準備中である。

<更新年月>

2006年07月（本データは原則として更新対象外とします。）

<本文>

2005年12月31日現在、日本の商業用原子力発電所の数および認可出力は、運転中のもの54基（認可出力4822.2万kW）、建設中のもの（もんじゅを含む）4基（認可出力392.3万kW）、建設準備中のもの9基（認可出力1273.5万kW）である。表1-1および表1-2に設置者、発電所名、炉型、認可出力等の一覧を示す。

2004年および2005年の2年間に営業運転を開始した発電所は、中部電力の浜岡原子力5号機（2005年1月18日）および東北電力の東通原子力1号機（2005年12月8日）である。なお、北陸電力の志賀原子力2号機は2005年5月26日に臨界を達成、同7月4日、送電開始、2006年3月15日に営業運転を開始した。

運転中、建設中および計画中の原子力発電所の設備容量の総計は、6488.0万kW（67基）である。図1に示すように、これらの原子力発電所はいずれも海岸に面して立地されている。

日本原子力発電（株）の東海1号機は引き続き、廃止措置中であり、日本原子力研究開発機構の「ふげん」は廃止措置準備中である。

<関連タイトル>

[日本の原子力発電所の現状（2003年）（02-05-01-06）](#)

[日本の原子力発電所の分布地図（2003年）（02-05-01-07）](#)

[日本の原子力発電所の現状（2005年）（02-05-01-08）](#)

<参考文献>

(1)（社）日本原子力産業協会（編集発行）：世界の原子力発電開発の動向2005年次報告（2006年5月）

(2)（独）原子力安全基盤機構安全情報部（編）：原子力施設運転管理年報 平成17年版（平成16年度実績）（2005年9月）

表1-1 原子力発電所の設備容量(1/2)

(2005年12月31日現在)

設置者	発電所名	所在地	炉型	認可出力 (万kW)	営業運転開始 年 月 日
運 転 中					
日本原子力 発電(株)	東海第二	茨城県那珂郡東海村	BWR	110.0	1978.11.28
	敦賀1	福井県敦賀市	BWR	35.7	1970. 3.14
	敦賀2	福井県敦賀市	PWR	116.0	1987. 2.17
北海道電力 (株)	泊1	北海道古宇郡泊村	PWR	57.9	1989. 6.22
	泊2	北海道古宇郡泊村	PWR	57.9	1991. 4.12
東北電力(株)	女川原子力1	宮城県牡鹿郡女川町, 牡鹿町	BWR	52.4	1984. 6. 1
	女川原子力2	宮城県牡鹿郡女川町, 牡鹿町	BWR	82.5	1995. 7.28
	女川原子力3	宮城県牡鹿郡女川町, 牡鹿町	BWR	82.5	2002. 1.30
	東通原子力1	青森県下北郡東通村	BWR	110.0	2005.12. 8
東京電力(株)	福島第一原子力1	福島県双葉郡大熊町, 双葉町	BWR	46.0	1971. 3.26
	福島第一原子力2	福島県双葉郡大熊町, 双葉町	BWR	78.4	1974. 7.18
	福島第一原子力3	福島県双葉郡大熊町, 双葉町	BWR	78.4	1976. 3.27
	福島第一原子力4	福島県双葉郡大熊町, 双葉町	BWR	78.4	1978.10.12
	福島第一原子力5	福島県双葉郡大熊町, 双葉町	BWR	78.4	1978. 4.18
	福島第一原子力6	福島県双葉郡大熊町, 双葉町	BWR	110.0	1979.10.24
	福島第二原子力1	福島県双葉郡富岡町, 楢葉町	BWR	110.0	1982. 4.20
	福島第二原子力2	福島県双葉郡富岡町, 楢葉町	BWR	110.0	1984. 2. 3
	福島第二原子力3	福島県双葉郡富岡町, 楢葉町	BWR	110.0	1985. 6.21
	福島第二原子力4	福島県双葉郡富岡町, 楢葉町	BWR	110.0	1987. 8.25
	柏崎刈羽原子力1	新潟県柏崎市, 刈羽郡刈羽村	BWR	110.0	1985. 9.18
	柏崎刈羽原子力2	新潟県柏崎市, 刈羽郡刈羽村	BWR	110.0	1990. 9.28
	柏崎刈羽原子力3	新潟県柏崎市, 刈羽郡刈羽村	BWR	110.0	1993. 8.11
	柏崎刈羽原子力4	新潟県柏崎市, 刈羽郡刈羽村	BWR	110.0	1994. 8.11
	柏崎刈羽原子力5	新潟県柏崎市, 刈羽郡刈羽村	BWR	110.0	1990. 4.10
	柏崎刈羽原子力6	新潟県柏崎市, 刈羽郡刈羽村	ABWR	135.6	1996.11. 7
	柏崎刈羽原子力7	新潟県柏崎市, 刈羽郡刈羽村	ABWR	135.6	1997. 7. 2
中部電力(株)	浜岡原子力1	静岡県小笠郡浜岡町	BWR	54.0	1976. 3.17
	浜岡原子力2	静岡県小笠郡浜岡町	BWR	84.0	1978.11.29
	浜岡原子力3	静岡県小笠郡浜岡町	BWR	110.0	1987. 8.28
	浜岡原子力4	静岡県小笠郡浜岡町	BWR	113.7	1993. 9. 3
	浜岡原子力5	静岡県小笠郡浜岡町	BWR	138.0	2005. 1.18
北陸電力(株)	志賀原子力1	石川県羽咋郡志賀町	BWR	54.0	1993. 7.30
関西電力(株)	美浜1	福井県三方郡美浜町	PWR	34.0	1970.11.28
	美浜2	福井県三方郡美浜町	PWR	50.0	1972. 7.25
	美浜3	福井県三方郡美浜町	PWR	82.6	1976.12. 1
	高浜1	福井県大飯郡高浜町	PWR	82.6	1974.11.14
	高浜2	福井県大飯郡高浜町	PWR	82.6	1975.11.14
	高浜3	福井県大飯郡高浜町	PWR	87.0	1985. 1.17
	高浜4	福井県大飯郡高浜町	PWR	87.0	1985. 6. 5
	大飯1	福井県大飯郡大飯町	PWR	117.5	1979. 3.27
	大飯2	福井県大飯郡大飯町	PWR	117.5	1979.12. 5
	大飯3	福井県大飯郡大飯町	PWR	118.0	1991.12.18
	大飯4	福井県大飯郡大飯町	PWR	118.0	1993. 2. 2

(注)BWR:沸騰水型軽水炉, PWR:加圧水型軽水炉, ABWR:改良型沸騰水型軽水炉

下記の出典をもとに作成した。

[出典] 日本原子力産学協会(編集発行):世界の原子力発電開発の動向2005年次報告

(2006年5月)、p.88-91、p.142-143

表1-2 原子力発電所の設備容量(2/2)

(2005年12月31日現在)

設置者	発電所名	所在地	炉型	認可出力 (万kW)	営業運転開始 年月日(注1)
運 転 中					
中国電力(株)	島根原子力1	島根県八束郡鹿島町	BWR	46.0	1974. 3.29
	島根原子力2	島根県八束郡鹿島町	BWR	82.0	1989. 2.10
四国電力(株)	伊方1	愛媛県西宇和郡伊方町	PWR	56.6	1977. 9.30
	伊方2	愛媛県西宇和郡伊方町	PWR	56.6	1982. 3.19
	伊方3	愛媛県西宇和郡伊方町	PWR	89.0	1994.12.15
九州電力(株)	玄海原子力1	佐賀県東松浦郡玄海町	PWR	55.9	1975.10.15
	玄海原子力2	佐賀県東松浦郡玄海町	PWR	55.9	1981. 3.30
	玄海原子力3	佐賀県東松浦郡玄海町	PWR	118.0	1994. 3.18
	玄海原子力4	佐賀県東松浦郡玄海町	PWR	118.0	1997. 7.25
	川内原子力1	鹿児島県川内市	PWR	89.0	1984. 7. 4
	川内原子力2	鹿児島県川内市	PWR	89.0	1985.11.28
小 計			54基	4,822.2	
建 設 中					
原研機構	もんじゅ	福井県敦賀市	FBR	28.0	1994. 4(臨界)
北陸電力(株)	志賀原子力2	石川県羽咋郡志賀町	ABWR	135.8	2006. 3*
北海道電力(株)	泊3	北海道古宇郡泊村	PWR	91.2	2009.12
中国電力(株)	島根原子力3	島根県八束郡鹿島町	ABWR	137.3	2011.12
小 計			4基	392.3	
計 画 中					
中国電力(株)	上関原子力1	山口県熊毛郡上関町	ABWR	137.3	2014年度(予定)
	上関原子力2	山口県熊毛郡上関町	ABWR	137.3	2017年度(予定)
電源開発(株)	大間原子力	青森県下北郡大間町	ABWR	138.3	2012. 3(予定)
日本原子力 発電(株)	敦賀3	福井県敦賀市	APWR	153.8	2014. 3(予定)
	敦賀4	福井県敦賀市	APWR	153.8	2015. 3(予定)
東京電力(株)	福島第一原子力7	福島県双葉郡大熊町, 双葉町	ABWR	138.0	2012.10(予定)
	福島第一原子力8	福島県双葉郡大熊町, 双葉町	ABWR	138.0	2013.10(予定)
	東通1	青森県下北郡東通村	ABWR	138.5	2014年度(予定)
	東通2	青森県下北郡東通村	ABWR	138.5	2016年度以降 (予定)
小 計			9基	1,273.5	
総 計			64基	6,488.0	
廃止措置中					
日本原子力 発電(株)	東海1	茨城県那珂郡東海村	GCR	16.6	1998.3 (運転終了)
廃止措置準備中					
原研機構	ふげん	福井県敦賀市	ATR	16.5	2003.3 (運転終了)

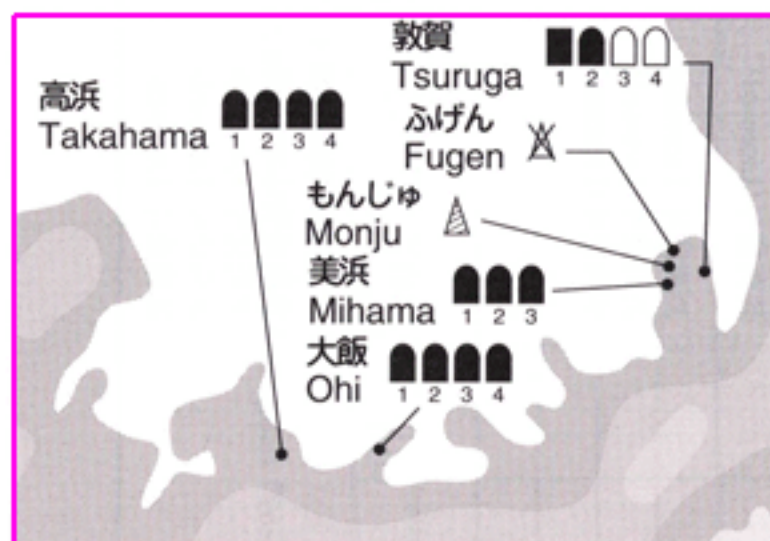
(注)BWR: 沸騰水型軽水炉, PWR: 加圧水型軽水炉, ABWR: 改良型沸騰水型軽水炉,
GCR: ガス冷却炉, ATR: 新型転換炉, FBR: 高速増殖炉

*: 2006年3月営業運転開始

下記の出典をもとに作成した。

【出典】日本原子力産学協会(編集発行): 世界の原子力発電開発の動向2005年次報告
(2006年5月)、p.88-91、p.142-143

炉型 Reactor	運転中 OP	建設中 UC	計画中 PL	閉鎖 CD
PWR				
BWR				
その他 Others				



島根
Shimane 1 2 3

上関
Kaminoseki 1 2

玄海
Genkai 1 2 3 4

長崎
Nagasaki

佐賀
Saga

鹿児島
Kagoshima

川内
Sendai 1 2

柏崎刈羽
Kashiwazaki Kariwa 1 2 3 4 5 6 7

志賀
Shika 1 2

伊方
Ikata 1 2 3

広島
Hiroshima

松江
Matsue

松山
Matsuyama

名古屋
Nagoya

大阪
Osaka

福井
Fukui

静岡
Shizuoka

東京
Tokyo

水戸
Mito

新潟
Niigata

仙台
Sendai

福島
Fukushima

札幌
Sapporo

大間
Ohma

東北・東通
Higashidori 1

東京・東通
Tokyo-Higashidori 1 2

女川
Onagawa 1 2 3

福島第一
Fukushima I 1 2 3 4 5 6 7 8

福島第二
Fukushima II 1 2 3 4

東海
Tokai 1 2

浜岡
Hamaoka 1 2 3 4 5

図1 原子力発電所の分布地図

[出典](社)日本原子力産業協会(編集発行):世界の原子力発電開発の動向2005年次報告
(2006年5月)、p.70